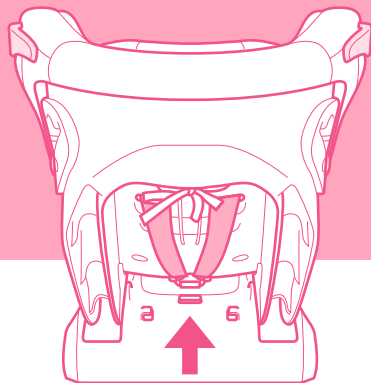


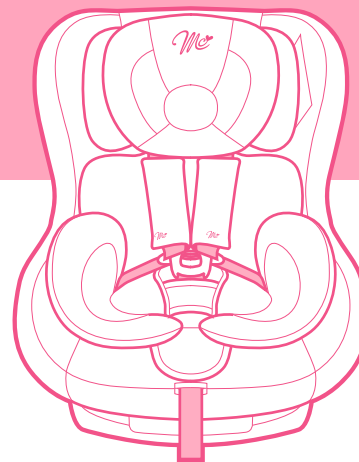
# Me クオーレII チャイルドシート



この『取扱説明書』は  
ここに保管してください

# Me クオーレII チャイルドシート

## MC-309 取扱説明書



ECE R44/04  
UNIVERSAL  
0-18kg Y  
E13  
045183  
GROUP 0+,I

ご使用の前に必ずよくお読みくだ  
さい。いつでもご確認できるように  
大切に保管してください。

**保証書付**

※保証書は中面にあります。

シートが傷むおそれがあるため、**本革シートの車両は**  
そのまま取り付けないでください。取り付けの場合は、  
保護シート等を敷いてからお取り付けください。

企画・輸入元  
 **株式会社 シーイー産商**  
本社 〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51  
TEL.0568-28-5333 FAX.0568-28-5340  
<http://www.ca-sansho.co.jp/>

2016-05

## ご使用になる前に、安全のため

- 本装置は、「汎用」年少者用補助乗車装置です。本装置は車両で一般的に使用するものとして、最新のヨーロッパの安全基準で試験を受け、規則第44号の04改訂シリーズに基づいて認可されており、一部を除き大抵の車両に適合します。
- 車両製造者の車両ハンドブックに当該車両が、この年齢層向けの「汎用」年少者用補助乗車装置を搭載できると明記されている場合は、装置が正しく取り付けられます。
- 本装置は、3点式巻取装置付座席ベルトを装備している座席にのみご使用できます。(2点式シートベルトの座席にはご使用できません。)
- ご不明な点は、お買い上げの販売店または(株)シーエー産商まで、お問い合わせください。



## ご利用にあたって

### 本書を読んでいただくためのポイントマークについて

下記のポイントマークは安全に関する内容ですので、必ず守っていただいた上で本装置をご使用ください。

#### 警告

事故につながったり、生命の危険、重大な傷害のおそれがある事を記載しています。

#### 注意

安全のため、ご注意ください。記載しています。

#### 補足

より安全・快適にご使用していただく上で、知っておいていただきたい事を記載しています。

 図に表示している行為の禁止を示しています。

## MCクオーレII チャイルドシート 保証書



### 保証期間：お買い上げから1年間

※お買い上げ時に、**必要事項を必ずご記入**のうえ大切に保管してください。または、**お買い上げレシート**を添付してください。

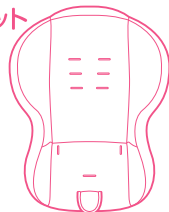
※本保証書は**再発行致しません**ので、紛失しないようにご注意ください。

|          |                   |                                 |
|----------|-------------------|---------------------------------|
| お買い上げ年月日 | 年 月 日             |                                 |
| 商品名      | MCクオーレII チャイルドシート |                                 |
| お客様      | ご住所               | 〒<br>-----<br>TEL (     )     - |
|          | お名前               | -----                           |
| 販売店      | 住所                | 〒<br>-----<br>TEL (     )     - |
|          | 販売店名              | -----                           |

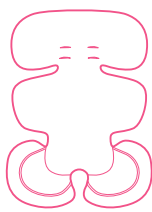
## 各部のお手入れ

### ■カバー・クッション・パット

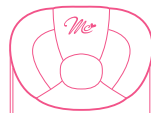
- 中性洗剤を使い、手洗いしてください。
- 塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。
- 風通しのよい日陰で干してください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- アイロンがけはしないでください。



本体カバー



インナークッション



ヘッドクッション



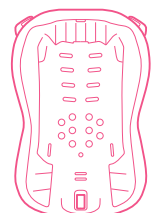
肩ベルトパット



バックルパット

### ■本体・ベルト・金具 バックル・タンク

- 乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
- 風通しのよい日陰で干してください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。



本体



バックル  
ベルト  
取付金具



肩・腰ベルト



タンク

ベルト  
連結金具

肩ベルト  
調節  
ストラップ

## 必ずお読みください。

### 本装置をご使用いただけるお子様の目安

本装置は、お子様の年齢や体重により取り付け方が異なりますので、ご使用前にお子様にあった取り付け方法を確認して、ご使用ください。

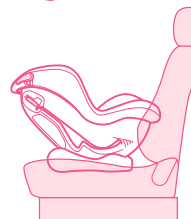
### ベビーシート

〈グループ0+〉

車両のシートベルトで本装置を固定、本装置のベルトでお子様を拘束します。

〈年齢の目安〉  
新生児～1歳半頃  
〈適用体重〉

**2.5kg以上 13kg未満**



車両の進行方向に対し  
**必ず後向き**で  
使用します。

### チャイルドシート

〈グループ1〉

〈年齢の目安〉  
1歳～4歳頃  
〈適用体重〉

**9kg以上 18kg以下**



車両の進行方向に対し  
**必ず前向き**で  
使用します。



**警告** お子様の体重が9kgを超えるまでは、前向きでの使用はお控えください。また、決して横向きや後向きの座席には取り付けしないでください。



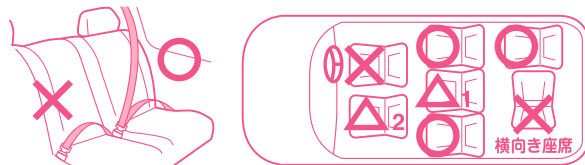
**補足** 年齢の目安は、あくまでも“目安”です。体重条件を満たしていないお子様は、ご使用になれません。

**警告** 〈取り付けできない座席〉

- シートベルトが付いていない座席
- 2点式シートベルトが付いている座席
- エアバッグが付いている座席
- チャイルドシートで運転に支障をきたす座席
- 横向き、後ろ向きの座席

**車両取り付け可能箇所**

- 取り付け可能    △1 3点式シートベルトの場合は取り付け可能
- × 取り付け不可    △2 前向きのみ取り付け可能  
※座席は最後部に調整してください。



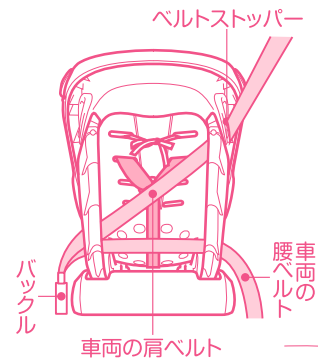
●助手席にはエアバッグが装備されています。エアバッグの作動により大きな衝撃を受けるおそれがあるため、**後部座席への取り付け**をお薦めします。

※エアバッグ装備の助手席には、後ろ向き取り付け不可

●進行方向に対し、**後ろ向き・横向き**の座席には取り付けられません。事故の際、装置の機能が有効に発揮できません。

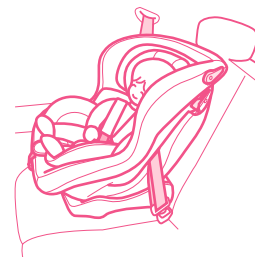
●**2点式シートベルト**の座席は、取り付けられません。

〈グループI〉…… 適用体重 **9kg以上18kg以下**

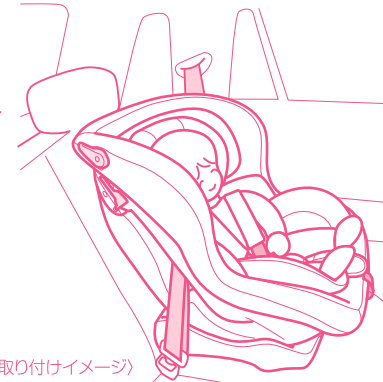


**5**  
車両のシートベルトがピンと張るように、本装置を車両の座席に押し付け、最後に車両の肩ベルトを強く引っ張り上げて固定してください。

※本装置の上部を前方に引っ張った際にぐらつきがなく、大きな隙間ができていないか確認してください。



〈後席右側の取り付けイメージ〉



〈後席左側の取り付けイメージ〉



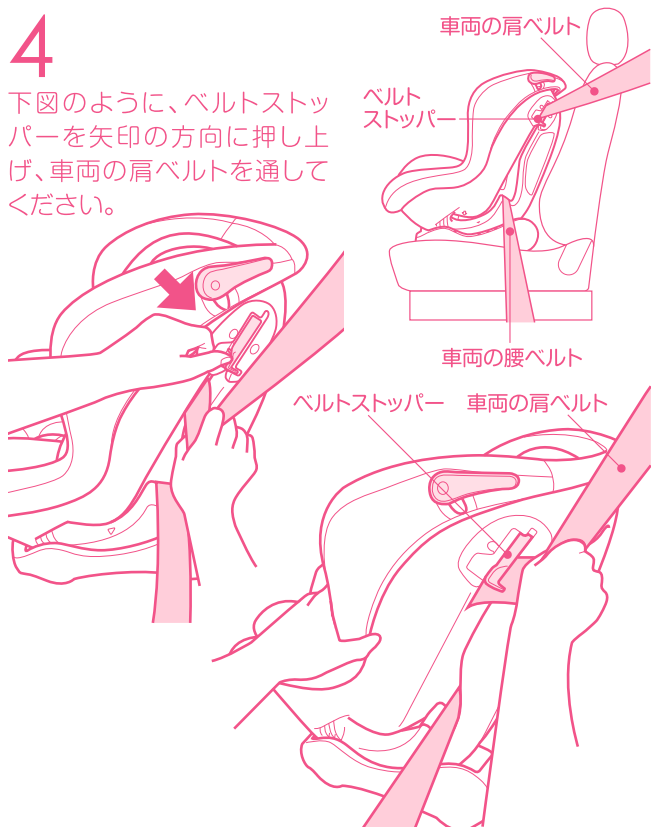
上記の内容を満たしていない状態で使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮せず危険です。

## チャイルドシート(前向き)としての使い方

### 取り付け方 (後席左側での取り付け例)

4

下図のように、ベルトストッパーを矢印の方向に押し上げ、車両の肩ベルトを通してください。



### 取り付けできるシートベルト

#### 〈ELR式シートベルト〉

##### 緊急ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト

ゆっくり引き出すと自由に入りますますが、急に引き出したり急ブレーキ等のショックが加わるとロックするシートベルト。

#### 〈AELR式シートベルト〉

##### チャイルドシート固定機能付シートベルト

すべて引き出した後で巻き戻すと、チャイルドシート固定機能がはたらき、それ以上伸びなくなるシートベルト。(シートベルトをすべて巻き戻すと解除される)

#### 〈NLR式シートベルト〉

##### 非ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト

ロック機能がなく、すべて引き出して長さを調整するシートベルト。

#### 〈ALR式シートベルト〉

##### 自動ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト

引き出す途中で止めると、ベルトが自動ロックされ引き出せなくなるシートベルト。

#### 〈マニュアル式シートベルト〉

巻き取り装置のない3点式シートベルト。

### 取り付けできないシートベルト

#### 〈腰ベルトに付いたELR式シートベルト〉

腰ベルト側にELRが付いているシートベルト。

#### 〈2点式シートベルト〉

肩ベルトがない腰ベルトのみのシートベルト。

#### 〈パッシブシートベルト〉

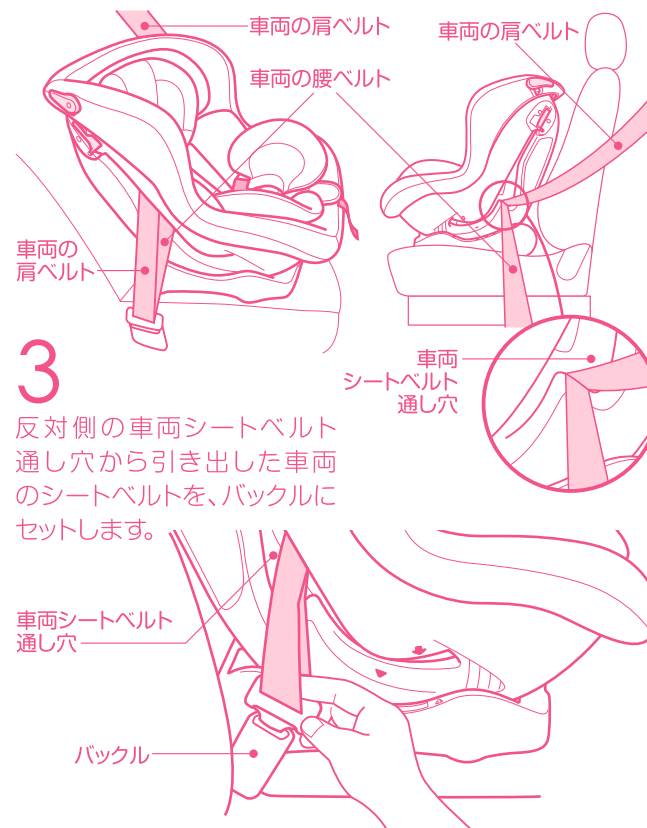
前部座席に座りドアの開閉により、自動的に装着・解除されるタイプのシートベルト。

## ⚠ 警告

- ①本装置は『取扱説明書』通りに取り付けてください。
- ②車両のシートベルトや座席の種類・形状により、『取扱説明書』通りに取り付けできない場合は、使用しないでください。
- ③本装置のベルトが緩んだ状態で、使用しないでください。ベルトに緩みがあると、首に巻き付き、窒息するおそれがありますので、必ず正しい長さでご使用ください。
- ④お子様がバックルのボタンを押してベルトを外したり、ベルトから抜け出ないように、時々ロック部分の確認をしてください。
- ⑤車両のシートベルトや本装置のベルトを傷つけないように注意してください。傷ついた場合、衝撃時に十分な効果が得られない場合がありますので、使用しないでください。
- ⑥衝突等により本装置が強い衝撃を受けた場合、破損の可能性がありますので使用しないでください。
- ⑦拘束機能に影響を与えるおそれがありますので、本装置のカバー・クッションベルト類発泡材等を外して使用しないでください。
- ⑧お子様を本装置に乗せてセットする際は、骨盤が腰ベルトで固定されるように低い位置で着用し、肩ベルトもお子様に合わせて、適切な位置で拘束されるようにしてください。
- ⑨走行中のお子様の乗せ降ろし(乗り降り)は、しないでください。
- ⑩本装置を取り付け後、車両の座席の移動や調整をしないでください。固定が緩む可能性があります。
- ⑪本装置の部品やベルト等を鋭利なもので傷つけないでください。切れたり欠けたりしていると、機能が正常に働かない場合があります。
- ⑫お子様を乗せたまま車両から離れないようにしてください。不慮の事故につながるおそれがあります。
- ⑬本装置を屋外に放置しないでください。日光や雨などで機能を損ねる原因になるおそれがあります。

5

〈グループI〉……適用体重 **9kg以上18kg以下**



18

## チャイルドシート(前向き)としての使い方

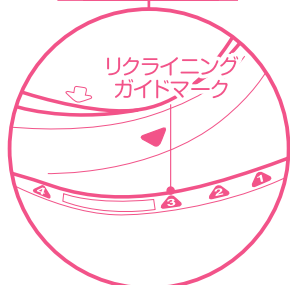
### 取り付け方 (後席左側での取り付け例)

1

リクライニングガイドマーク▲(赤1~3)に合わせ、適正な位置にセットしてください。車両の進行方向に対し、前向きに本装置を置き、車両の背もたれと隙間がなく接していることを確認してください。また、ぐらつきがなく安定していることを確認してください。



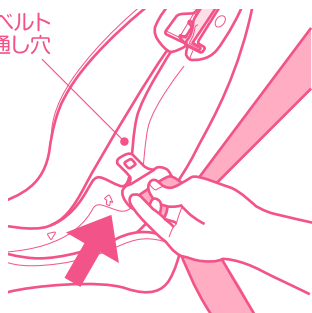
警告 隙間がないようにする



2

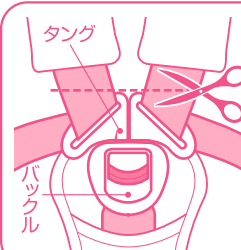
車両のシートベルトを、本装置の背もたれにある車両シートベルト通し穴に通します。

車両シートベルト通し穴



### ⚠ 注意

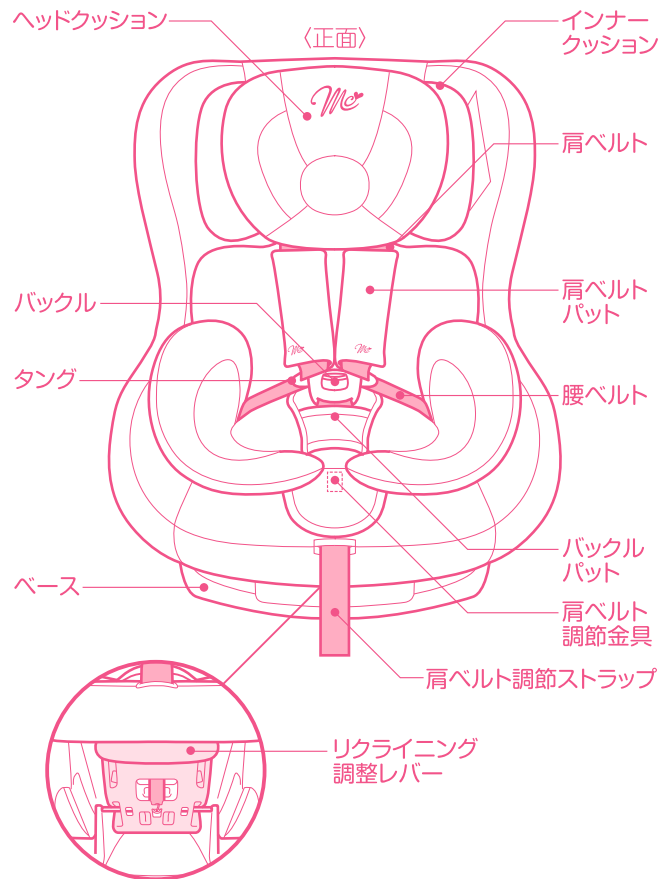
- ①本装置は車両専用ですので、車両以外での使用はしないでください。
- ②本装置に日光が当たりますと、熱くなってお子様がやけどをするおそれがありますので、大人が金属部分・樹脂部分に触れて、熱くないかを確認してからご使用ください。
- ③お子様が転倒する危険がありますので、本装置の上で立ち上がったり、中腰にさせないようにしてください。
- ④本装置のバックルや可動部分に、水やジュース等をかけないでください。部品の故障につながります。
- ⑤車両内に障害を与える可能性のあるものを放置しないでください。万一の際に、お子様や同乗者がけがをするおそれがあります。
- ⑥本装置にお子様を乗せない時でも、安全のため必ず車両のシートベルトで固定してください。衝突時や急ブレーキをかけた際、装置が移動してけがをするおそれがあります。
- ⑦本装置が車両の座席やドアに挟まれたりしないように注意してください。
- ⑧肩ベルト調節ストラップを上引っばると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。



### 〈緊急時のご対応について〉

緊急時は慌てず速やかにお子様を救出してください。バックルボタン(赤いボタン)を下に押しても、タングがバックルから解除できない場合は、本装置のベルトを、はさみ等で切ってお子様を降ろしてください。

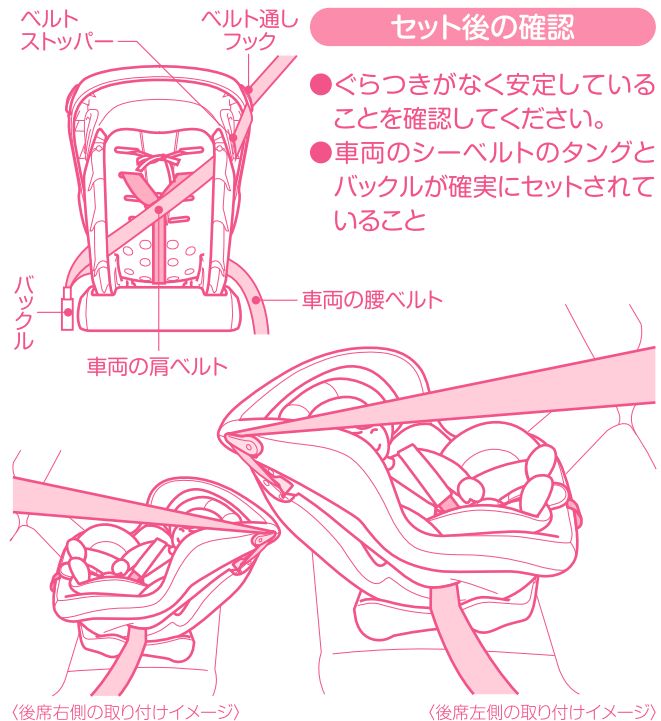
## 各部の名称



7

〈グループ0+〉……適用体重 **2.5kg以上13kg未満**

### セット後の確認



### 補足

背もたれや座席の調整ができる車両では、車両のシートベルトがバックルに届かない場合、車両の背もたれや座席を調整して、再度取り付けてください。

16

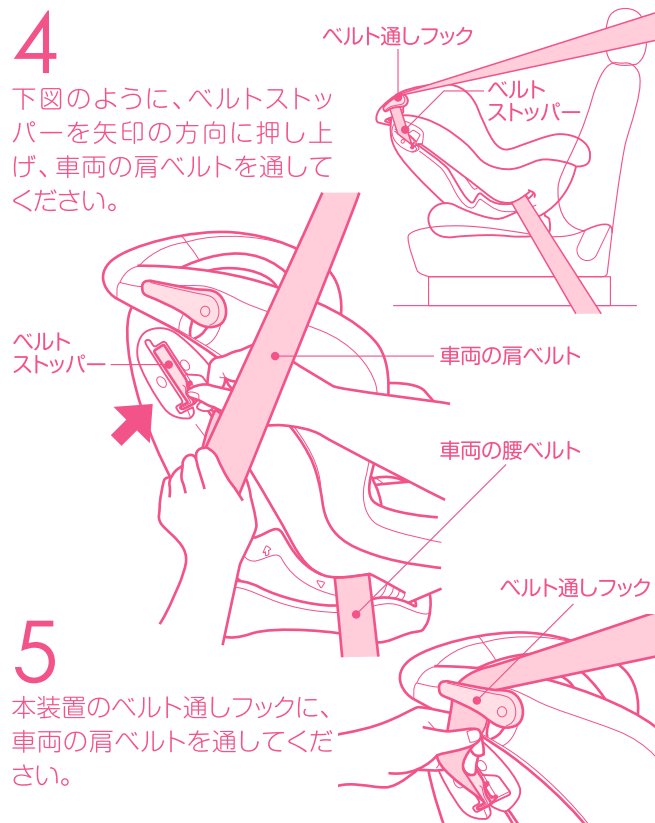


## ベビーシート(後向き)としての使い方

### 取り付け方 (後席左側での取り付け例)

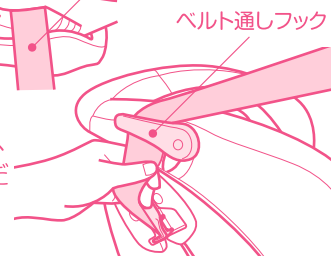
4

下図のように、ベルトストッパーを矢印の方向に押し上げ、車両の肩ベルトを通してください。

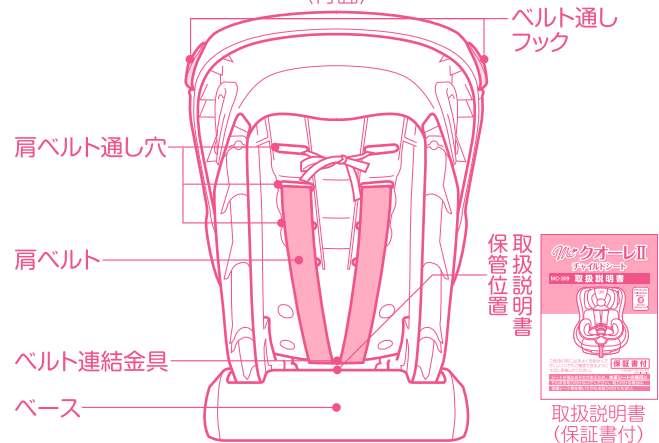


5

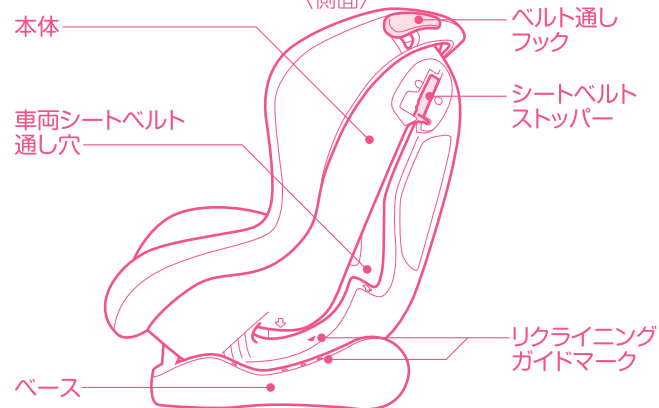
本装置のベルト通しフックに、車両の肩ベルトを通してください。



〈背面〉



〈側面〉



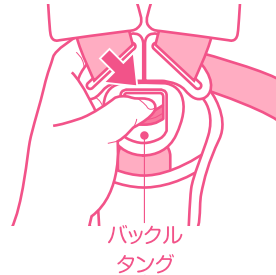
## 本装置の使い方

〈グループ0+〉……適用体重 **2.5kg以上13kg未満**

### バックル・タングの使い方

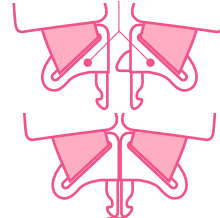
1

バックルの赤いボタンを押し、タングをバックルから解除し、お子様が座れるようにタングを左右に開き、バックルを前に倒します。



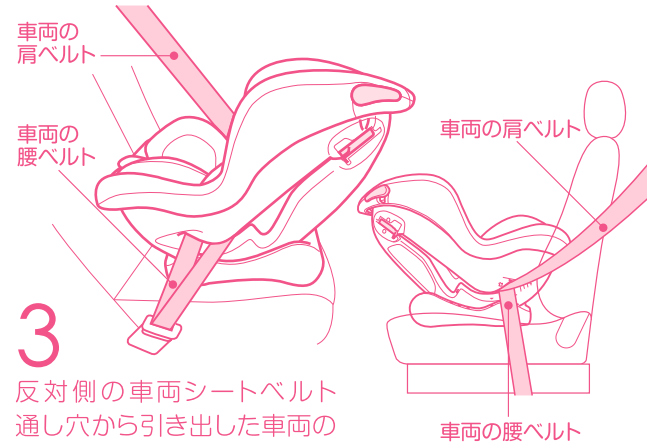
2

お子様を座らせ、左右の肩に肩ベルトをかけ、タングを真ん中に合わせ、バックルが「カチッ」と音がするまで差し込みます。



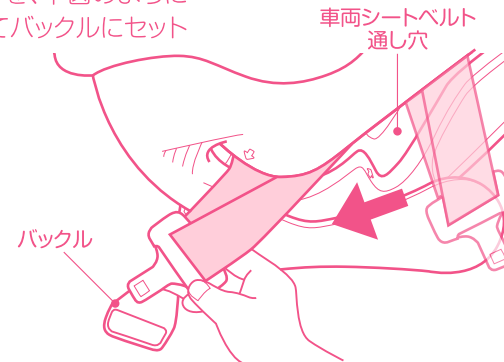
バックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたことを確認してください。

9



3

反対側の車両シートベルト通し穴から引き出した車両のシートベルトを、下図のように引き下ろしてバックルにセットします。



14

## ベビーシート(後向き)としての使い方

### 取り付け方 (後席左側での取り付け例)

1

リクライニングガイドマーク▲(青4)に合わせてください。車両の進行方向に対し、後向きに本装置を置き、車両の背もたれと隙間がなく接していることを確認してください。また、ぐらつきがなく安定していることを確認してください。



警告

隙間がないようにする



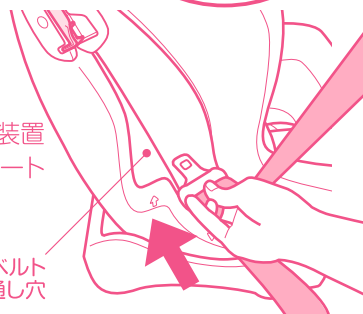
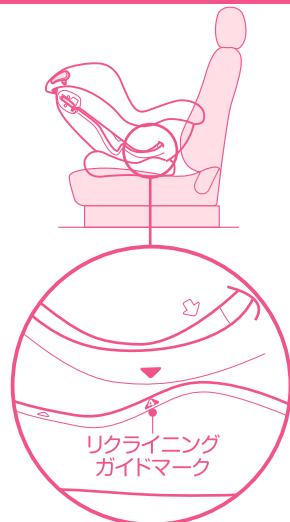
警告

エアバッグ装着の助手席には絶対に取り付けないでください。

2

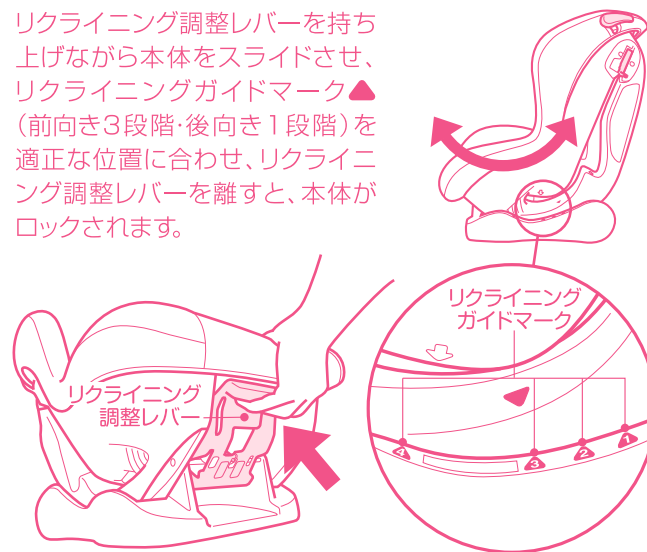
車両のシートベルトを、本装置の背もたれにある車両シートベルト通し穴に通します。

車両シートベルト通し穴



### リクライニングの調整

リクライニング調整レバーを持ち上げながら本体をスライドさせ、リクライニングガイドマーク▲(前向き3段階・後向き1段階)を適正な位置に合わせ、リクライニング調整レバーを離すと、本体がロックされます。



後向き

4



前向き

3



2



1



# 本装置の使い方

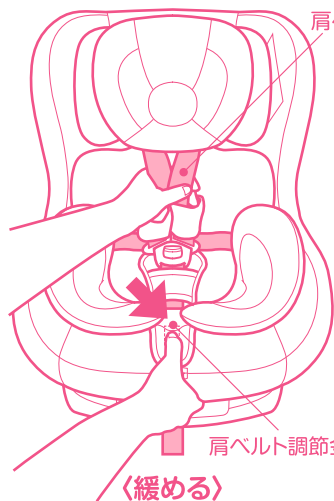
## 肩ベルトの調節

1

肩ベルトの調節は、肩ベルト調節ストラップを引くと締まり、肩ベルト調節レバーを押しながら肩ベルトを手前に引くと緩みます。



〈締める〉



〈緩める〉

11

2

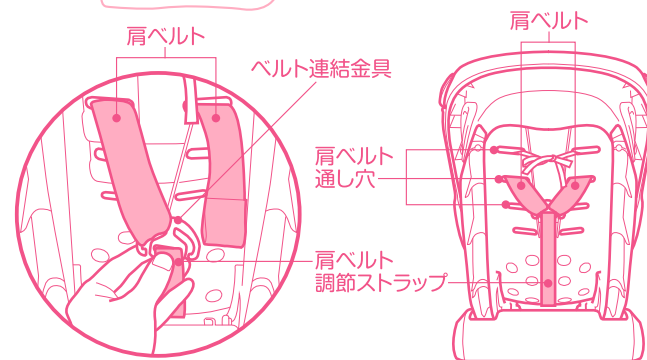
肩ベルトの高さ調節ができましたら、肩ベルト調節ストラップを引っ張り、肩ベルトを締めて、お子様を拘束します。

### 〈高さ調節〉

肩ベルトが、肩と同じか高い位置になるようにしてください。



肩ベルトの位置を変更する場合は、肩ベルトを緩め、本装置背面にあるベルト連結金具から、肩ベルトを取り外し、適正な位置の肩ベルト通し穴に通してください。



**補足**

調節の目安は、お子様の肩とベルトの間に指が1本入る程度に調節してください。

12